

新しい資料がはいりました

『自然に学び、自然に備える 2018』(3693)

中部地域づくり協会／編集 中部地域づくり協会 2019年
近年の豪雨災害記録集。特集として、伊勢湾台風が取り上げられています。地図や写真がふんだんに使用されており、わかりやすい資料となっています。平成30年度の主な災害や平成に起きた大規模災害についてもまとめられています。

施設紹介【名古屋市市政資料館】

平成元年(1989年)に開館した、名古屋市の公文書館です。

建物は、大正11年(1922年)に建設された、旧名古屋控訴院・地方裁判所・区裁判所で、国の重要文化財(昭和59年指定)です。

結婚式やドラマロケにも利用される荘重な建築美や、各室内の復元展示が人気ですが、明治22年(1889年)の市制施行以後の永年保存公文書を中心に、数多くの歴史的価値をもつ市政関係資料を閲覧することのできる「歴史資料館」でもあります。

公開公文書は12,643簿冊(平成31年2月22日現在)にのぼり、資料目録はエクセルファイルで市政資料館ホームページからダウンロードできます。

<http://www.city.nagoya.jp/shisei/category/52-7-6-0-0-0-0-0-0-0.html>

また、名古屋市図書館ホームページ中、下のページからも資料検索が可能です。

「まるはち横断検索」<https://maruhachi.calil.jp/>

「なごやコレクション」http://e-library2.gprime.jp/lib_city_nagoya/da/top

伊勢湾台風に関する資料や写真も多く所蔵し、「なごやコレクション」の市政資料館資料検索に「伊勢湾台風」と入れると122件がヒットします。うち52件の「公文書」はここでしか見られない貴重なものです。

次ページでもご紹介していますが、8月には、名古屋市防災危機管理局共催の企画展「伊勢湾台風の記憶と記録」(8/1～8/27)もおこなわれます。この機会に、ぜひ訪れてみてください。くわしくは市政資料館ホームページをごらんください。

〒461-0011 東区白壁一丁目3番地 電話：052-953-0051 ファックス：052-953-4398

開館時間：午前9時から午後5時 入館料：無料

休館日：月曜日(休日の場合は直後の平日)、第3木曜日(休日の場合は第4木曜日)、年末年始

<http://www.city.nagoya.jp/shisei/category/52-7-4-0-0-0-0-0-0-0.html>

こんな資料があります

学校史、文集

学校史は、その学区の歴史などを知るためには大変貴重な資料です。伊勢湾台風に関する調査においてもそれは例外ではありません。市全体の資料には載っていないくても、学校史には載っている情報もあります。

文集は、被災者の方々の生の声を知ることができます。子どもたちの悲しみ、不安、怒り・・・そのときの感情があらのままに書かれています。読むには堪えないくらい悲しいことにあふれていますが、現実に関わったことを知ることで、防災は必要だと実感できるのではないのでしょうか。

イベント・関連情報

・各所で様々なイベント等が行われます。詳細は、ホームページ等でご確認ください。

日にち	イベント名	場所
開催中 ～9月29日（日）	企画展「古地図から学ぶ尾張の歴史～ 名古屋港から防災を考える～」	名古屋海洋博物館内情報コーナ ー（名古屋港ポートビル3階）
8月4日（日）	伊勢湾台風60年のつどい	愛知県女性総合センター（ウィ ルあいち）
8月1日（木） ～8月27日（火）	企画展「伊勢湾台風の記憶と記録」	市政資料館
8月10日（土） ～9月29日（日）	伊勢湾台風60年企画展「自然災害に 備える～伊勢湾台風の記憶から～」	水の歴史資料館
8月13日（火） ～8月18日（日）	伊勢湾台風60年企画展	名古屋市民ギャラリー栄
8月23日（木） ～10月23日（水）	資料展	まちづくりライブラリー（名古 屋市都市センター12階）
8月26日（月） ～9月30日（月）	伊勢湾台風写真展示	南区役所 情報コーナー

・実施中！名古屋大学減災連携研究センターがクラウドファンディング「伊勢湾台風から60年！迫り来る！スーパー伊勢湾台風に備えるために」を実施しています。

お願い

南図書館では、伊勢湾台風に関する資料を常時収集しています。ご寄贈いただける資料がございましたら、ご一報ください。関連展示、講演会などの情報もお待ちしています。

発行：名古屋市南図書館 令和元年8月1日発行

名古屋市南区千電通2-10-2

TEL：052-821-1732 FAX：052-821-3364

